

〈課題名〉

気管支拡張症合併難治性喘息の実態調査

〈研究対象者〉

2015年1月1日より2019年9月30日までに滋賀医科大学呼吸器内科において気管支拡張症/細気管支炎合併難治性喘息と診断された患者さんです。中枢性の気管支拡張を呈するアレルギー性気管支肺真菌症の患者さんも含まれます。

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医大で既に保有している臨床情報を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただきず、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。この研究への参加を希望されない場合、あるいは研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

(1) 研究の概要について

研究課題名: 気管支拡張症合併難治性喘息の実態調査

研究期間: 倫理委員会承認日～2024年12月31日

研究責任者: 京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学・松本久子

本学の研究責任者: 滋賀医科大学呼吸器内科・中野恭幸

(2) 研究の意義、目的について

〈研究の意義、目的〉

気管支喘息の合併病態として気管支拡張症や細気管支炎があり喘息の難治化に関わりますが、本邦におけるその頻度や治療実態は不明です。本検討では、気管支拡張症/細気管支炎合併難治性喘息の頻度や病型、病態について全国調査を行うことでその実態を明らかにし、適切な管理につなげることを目的とします。

(3) 研究の方法について

上記期間に受診歴のある気管支拡張症/細気管支炎合併難治性喘息患者さんについて、下記の項目を収集させていただきます。

- 性別
- 診断時年齢
- 既往歴
- 併存症
- 喫煙歴
- 治療内容
- 症状
- 血液検査

- 喀痰検査
- 肺機能検査及び呼気一酸化窒素濃度
- 胸部画像検査(CT 検査)

氏名や住所は収集いたしません。当院で匿名化された後、情報は京都大学医学部附属病院呼吸器内科へ提供されます。また利用する者は日本呼吸器学会認定・関連施設、及び日本アレルギー学会教育研修施設となります。

(4) 個人情報の取扱いについて

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

(5) 研究成果の公表について

本研究に関する情報は、UMIN 臨床試験登録システムに登録され、研究で得られた結果は査読付の学術誌 および学術集会において公表されます。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

(7) 利用又は提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合には、下記(8)にご連絡ください。

(8) 問い合わせ等の連絡先

滋賀医科大学附属病院呼吸器内科 山口将史
住所: 〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町
電話番号: 077-548-2212
メールアドレス: hqmed1@belle.shiga-med.ac.jp